

# なかざと

学校教育目標：夢をもち、みんなと共に生きる子どもの育成～中里仲よし(共に学び、共に育つ)～

## 2学期の終わりに

季節外れの暖かさが続いたかと思えば、急に冷え込み雪が舞い、今日と明日には積雪も予想されるなど寒暖差の大きな師走となりました。

気がつけば、たくさんの行事や体験があり、学びを深めてきた2学期も明日で終わりです。

今学期は、バスケットボールクラブ、陸上クラブ、サッカークラブ、ソフトテニスクラブといったスポーツ活動の表彰だけでなく読書活動コンクールなど文化活動の表彰もたくさん行いました。

学校内外で、夢をもち、みんなと共に頑張る中里っ子の活躍を大変うれしく思いました。

つい先日も、3年3組の中川零さんが「第33回 日本クラシック音楽コンクール 全国大会」において見事入賞する快挙を果たしています。

また、3年2組の吉村晴さんは「三行詩コンクール」で優秀賞(作品は「かえったら／ままにはなしたいこと／いっぱいだ」)、2年2組の川淵颯大さんは入選(作品は「ありがとう」／「ありがとうっていつかぞくみんないい気もち」という活躍ぶりです。

さらに、ふるさと佐世保について研究したことを発表した児童もいます。6年2組の百武桜蕾さんは、夏休みに「佐世保弁」について興味を持ち、調べたことを「第52回 児童・生徒の郷土研究発表会」で堂々と発表することができました。普段使っている「佐世保弁」も「標準語」に直すと、下のように確かに随分違います。気づいた事に興味を持ち、学びを深めるところが素晴らしいと思えました。

「こい、とととと?」

佐世保弁では

「とととと」

「ととととね?」

「そいぎんた、そいはどがんすつと?」

「とととつて」

「そがんとばとととつて、どがんすつとね。」

「これは、とつて置いてあるの?」

標準語では

「はい、とつて置いてあるのですよ。」

「とつて置いてあるのですか?」

「それでは、そちらのものはどうするのですか?」

「とつて置いてください。」

「そういうものをとつて置いてどうしようというのですか。」

## 人権週間(12/4～12/10)の取組について

12月5日(火)に中里小学校 人権集会が行われました。

最初になかよし委員会による劇があり、学校生活の様々な場面から「相手のことを考えて行動することの大切さ」を学ぶことができました。その後、各学級から次のようなスローガンの発表も行われました。

それぞれの学級の言葉が輝いています。



【1-1】1ねん1くみ にこにこ えがお いっぱい

【1-2】やさしいことばで わたしにもにっこり みんなにもにっこり

【1-3】みんなが えがお やさしい3くみ

【2-1】2年1組 友だちにやさしくして たすけ合う

【2-2】すなおで にっこにこ 2年2組



【3-1】自分の言葉や行動で友だちを笑顔に!!はなまる3の1

【3-2】3の2 一人ひとりちがう色の花を持っている

【3-3】思いやり助け合い自分らしさを大切にする3年3組

【4-1】私のとくいは 友だちの苦手

私の苦手は友だちのとくい 学級の協力

【4-2】みんな助け合い 笑顔で楽しい4年2組

【4-3】みんな平等 だれとでも仲良く

みんなが笑顔4年3組



【5-1】性格性別にとらわれずにみんなと仲良くできるクラス5の1

【5-2】友達いっぱい笑顔の花咲く5年2組

【5-3】ふわふわ言葉を使って思いやりのある考動しよう5年3組

【6-1】みんなで咲かそう思いやりの花

【6-2】自分の意見を大切にしよう

【6-3】個性を認め合い「ありがとう」があふれる6-3



また、人権集会の中では、「ありがとうの木」の取組について呼びかけがありました。翌日から、早速児童玄関の「ありがとうの木」もきれいな花で溢れてきました。

○体育の時間にてつぼうでアドバイスをもらってうれしかった。アドバイスをしてくれてありがとう。

○昼休みの時間、何をして遊ぼうかなと思っているときに、いっしょに遊ぼうとさそってくれてありがとう。

○友達を手伝ったら気持ちよこめてありがとうって言われた。

○学校にいつもいっしょにいてくれてありがとう。



今学期も本校教育活動にご協力いただきまして本当にありがとうございました。いよいよ23日(土)からは冬休みです。何よりも事故や怪我のない楽しい冬休みを過ごしてほしいと願っています。

始業式は1月9日(火)です。元気に登校してくる子ども達を待っています。

どうぞ、よいお年をお迎えください。